

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：C-1-1 事業名：農山漁村地域復興基盤総合整備事業（復興整備実施計画）		
事業費：総額 23,178 千円 国費 23,177 千円 （内訳：委託費 23,178 千円）		
事業期間：平成 24 年度		
事業目的：津波により被災（浸水）した農山漁村地域の復興を目的に行う農地等の生産基盤整備（ほ場整備 A=1,150ha）に係る基本調査を実施し、農地の面的集約、経営の大規模化・高付加価値化の検討を行い、収益性の高い農業経営の実現を図る。		
事業地区：亘理地区		
事業結果 地区名：亘理地区（面積 A=1,150ha） 内容：①地域内農地等状況調査 ②地域営農構想検討 ③換地設計基準等作成など		
事業の実績に関する評価 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 ○ほ場整備事業計画地区における、農地所有者、耕作者等の意向について営農構想及び換地設計の策定に活用し、円滑な事業推進ができた。 ⇒ 上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。		
② コストに関する調査・分析・評価 ○亘理町財務規則等に基づき、適正に指名競争入札を実施しており、事業費積算においては、基準書及び適切な算定根拠に基づき算定している。 ⇒ 上記を踏まえ、本事業に要したコストは妥当と判断する。		
③ 事業手法に関する調査・分析・評価		
	想定事業期間	実際の事業期間
実施計画	平成 24 年 8 月～平成 25 年 3 月	平成 24 年 8 月～平成 25 年 3 月
○ほ場整備事業を計画する上で、地域農地状況把握、営農構想等の検討は必須であることから本業務の実施は適当であり、また、事業期間も計画どおり進めることができた。 ⇒ 地元関係機関（町・改良区・JA）により、ほ場整備事業に係る推進協議会を設立し、効率的な事業運営により、想定した事業期間内に完了出来たことから、事業手法として妥当であったと判断する。		
事業担当部局 亘理町農林水産課整備班 電話番号：0223-34-0503		